

未来のために、 私たちが今できること

SDGs 達成のためには、私たち一人ひとりが「じぶんごと」と考え、行動することが大切です。

「持続可能な開発目標」というと、壮大で自分が関わる世界とは遠いことのように感じるかもしれません。しかし、実は日々の生活の中にも、簡単にできることがたくさんあります。

例えば…

・家にもできること

電気をこまめに消す・使用時間を減らす、不用品はリサイクル

・家の外でもできること

マイバッグやマイボトルを持参する、地元のお店で地元で作られたものを買う

・職場でもできること

印刷や消耗品の使用を最小限にする、男女差別などあらゆる差別をしない・させない

・ソファに寝ながらでもできること

SDGs について調べる、SDGs に取り組んでいる企業の商品をネットで購入

【参考】

持続可能な社会のために ナマケモノにもできるアクション・ガイド



私にできる・ 家庭でできる SDGs

普段の何気ない生活の中でも SDGs の達成につながる意識・行動はたくさんあります。

ぜひ、「私の SDGs 宣言」をしてみませんか？

私の
SDGs
宣言

「日野高カフェ@Home」が 最優秀賞を受賞されました

びわこ京阪奈線（仮称）鉄道建設期成同盟会が主催する「近江鉄道・信楽高原鐵道沿線盛り上げ活動表彰」にて、県立日野高等学校「日野高カフェ@Home」が、最優秀賞を受賞され、日野駅観光案内交流施設「なないろ」にて表彰式が開催されました。

この取り組みは、年間を通じて近江鉄道や信楽高原鐵道の活性化に寄与する活動に対して表彰されるものです。令和2年度は、日野駅でのカフェ運営や駅前通り共栄会と連携した駅前でのイベント等が高く評価され、最優秀賞を受賞されました。

町長は「日野高カフェの活動は町としてたいへん誇りに思う。これからもサポートしていきたい」と受賞を称えました。

4代目店長の上平茉侑さんは「初代店長は私の兄で、中学生だった私は興味を持っていました。今回の賞は先輩方から引き継いできたからこそいただけたもの。後輩にもしっかりと繋いでいけるようにしたい」と話されました。



4月から新たな防災情報の配信がスタートします！



町では防災情報の伝達・配信がさまざまな方法で行えるよう、新たな防災情報伝達システムを整備しました。

この防災情報伝達システムを活用して、災害時における安全確保に努めましょう。

「日野町防災アプリ」が完成しました

スマートフォンやタブレット端末で利用可能な日野町版防災アプリが完成しました。

従来の「日野め〜る」と同様に、アプリの「お知らせ配信」によって町から地震速報や避難所の開設など防災情報をお届けします。また、地域の区長・町代さん、公民館からは地区の情報が届きます。その他、日野町の防災マップや生活情報など、便利な情報をご覧いただけるなど、手軽で便利な情報伝達ツールとして利用可能です。ぜひこのアプリをダウンロードして、日ごろからの災害への備えや、災害時の避難行動に役立ててください。

なお、アプリは無料ですが、利用の際の通信費用については、自己負担となりますのでご了承ください。

画面のイメージ



(防災アプリは4月1日から利用可能)

防災アプリQRコード



Android用



iPhone用



日野町防災アプリ
ライフビジョンのアイコン

※インストール後にスマートフォン等の画面に表示されます

日野町防災アプリを利用開始するには、専用アプリ「ライフビジョン」をダウンロードし、スマートフォン等にインストールする必要があります。

左記のQRコードをアプリで読み取るか、Google Playで「ライフビジョン（スマホ版）」、App Storeで「ライフビジョン」で検索をするとインストール画面が表示されます。

アプリのインストール後は、「地域でログイン」を選択し、必要な情報を入力してご利用ください。詳細は別途町から配布するチラシを参照してください。

防災情報伝達イメージ図

災害発生

地震速報

指定避難所の開設

避難情報 など

防災アプリ

防災行政無線

- ・防災行政無線
- ・日野め〜る
- ・ホームページ
- ・日野町防災アプリ
- ・区長・町代専用タブレット
- ・戸別受信機

ひとりひとりの元へ
さまざまな手段で情報を伝達します

各公民館・図書館に
Wi-Fi環境を整備しました

災害発生時の指定避難所である各地区の公民館・図書館に、避難された方が利用できるWi-Fi環境を整備しました。



日野め〜る

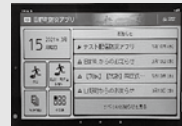


HP



タブレット

戸別受信機



◆問い合わせ先 総務課 総務担当 ☎0748-52-6500